

## 2/5(日)開催 スクスクのっぽくんカップ ジュニアチャレンジマッチin足柄 2月大会



選手の皆様、この度は「ジュニアチャレンジマッチin足柄2月大会」にエントリーいただき誠にありがとうございます。

インフォメーションシート、ドローリストをご案内させていただきます。

各選手、ご確認くださいませようお願いいたします。

ドローは18:00更新予定です。

### 集合時間

小学校4年生以下の部	8:45 集合
------------	---------

中学生以下の部、6年生以下の部は不成立となりました。

**※ 集合時間までに、本部に出欠を届けてください。**

練習コートはございませんのでご了承ください。

雨天中止の決定は**開始1時間前**にしますので、各自大会本部に確認してください。

### <会場案内>

場所： ひだまりの里テニスコート(046-577-2777) 〒258-0126 神奈川県足柄上郡山北町神縄438

[http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/contents\\_detail.php?frmId=68](http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/contents_detail.php?frmId=68)

※ 会場に関する以外は、下記の「Will Sports株式会社」までお問合せ下さい。

大会本部連絡先(大会当日のみ) 090-6513-9008

大会開催前までの連絡先 Will Sports株式会社 TEL : 03-5935-6625 FAX : 03-6868-6883 メール : tour2@willsports.jp

※ 当ドローは選手の参加状況により、当日まで変更の可能性がございます。お手数ですが、前日に再度ご確認ください。

※ 選手名、所属等に間違いがある場合、お電話にてご連絡ください。訂正させていただきます。

## 選手及び保護者・関係者の方へのお願い

本大会は、関東テニス協会公認の大会ではありませんが、これから公認大会に出場していく意向のある方にとって、本番の大会に出場する前の、良き練習の場にさせて頂きたいと考えております。勿論、すでに公認大会に出場されている方や、その意向がない方も歓迎しております。

その為、大会の運営や、選手自身の試合進行の方法等を、公認大会に沿った形式で行ないたいと考えておりますので、選手及び保護者の方は、下記の注意事項を良くお読みいただき、大会当日にご参考にして頂ければ幸いです。

### 1、オーダーオブプレーについて

- ・各コートに入る順番を、本部付近のオーダー表に張り出しますので、控えに名前が入り次第、すぐに本部までボールを取りに来てください。
- ・本部の方から、選手を呼び出す方式での進行方法は取りませんので、常にオーダー表に名前が張り出されていないか、確認をしてください。
- ・控えの選手は、自身の試合の前に入っている選手の試合が終わり次第、すみやかにコートに入り、試合を開始してください。

### 2、試合の進行方法について

- ・本大会はセルフジャッジです。アウト・フォールのコール及びサインを明確に、相手選手に伝えるようにしましょう。
- ・サーバーはポイントのコールを行なってから、ポイントを開始するようにしましょう。
- ・途中でポイントやジャッジで不明な点が出てしまった場合は、間違いを正してからポイントを行ないましょう。また、お互い分からない場合は、すぐに近くの運営委員まで届け出るようにしましょう。

### 3、コーチングについて

- ・試合進行中に、外部から選手へのアドバイスやサイン等による指示は禁止されております。(拍手は禁止されていません)
- ・ポイントやゲームの間違い等で、進行が止まっている状況でも、アドバイスはせず、近くにいる係員を呼ぶように注意してください。

## 2/5(日)開催 スクスクのっぽくんカップ ジュニアチャレンジマッチin足柄 2月大会

### 小学校4年生以下の部



No.	Aブロック	木村 亜美	今田 敏貴	桑原 湧	木村 孝太郎	勝敗	順位
1	木村 亜美 霧が丘テニスクラブ		—	—	—		
2	今田 敏貴 ファーイーストJrTA	—		—	—		
3	桑原 湧 パームインターナショナルテニスアカデミー	—	—		—		
4	木村 孝太郎 霧が丘テニスクラブ	—	—	—			

#### 《ルール・注意事項》

- ・人数の関係により、リーグ戦のみとなります。
- ・6ゲーム先取ノーアドバンテージ方式(当日の天候により変更の可能性がございます)。
- ・試合前のウォーミングアップはサービス4本のみ。
- ・ポイントコール、ジャッジを正確に行いましょう。
- ・挨拶、礼儀を正してフェアプレーを心がけましょう。